

# 国際ロータリー第 2550 地区 黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長：マーク・ダニエル・マローニー  
 第 2550 地区ガバナー：川嶋幸雄  
 事務所：〒325-0826 宇都宮市西原町 142  
 宇都宮グランドホテル内  
 TEL: 028-651-2550  
 FAX: 028-651-2551  
 E-mail: [m2550@agate.plala.or.jp](mailto:m2550@agate.plala.or.jp)



会長：吉光寺政雄 幹事：藤崎善隆  
 事務局：宗教法人 日蓮宗 等覚院  
 代表役員住職 藤崎善隆  
 〒325-0045 那須塩原市高砂町5-41  
 TEL: 0287-62-0187 FAX: 0287-62-3947  
 E-mail: [jusyoku@tougakuin.or.jp](mailto:jusyoku@tougakuin.or.jp)  
 例会：国民の祝日を含まない週の水曜日  
 12:30 - 13:30  
 割烹石山 那須塩原市本町 5-5

## 第2868回 吉光寺年度 第15回 会報 2019 12-4 司会 澤田吉夫君

### 🌟 会長挨拶 吉光寺政雄会長



皆様、こんにちは。12月に入り、師走ということでお忙しい日々をお過ごしのことと思います。

さて本日は日々の雑感などお話をさせていただきます。私の会社のトイレに徳川家康公の遺訓が掲示されています。この文の中に、「怒りは敵と思え」という一文があります。皆様ご存じの通り、徳川公はこの時代3人目の天下人でありました。まず、織田信長公が天下をとったあと、家臣に討ち取られました。次に天下人となった、豊臣秀吉公は子に代を継がせるにあたり内乱となり、家康公が天下人となったわけです。2人の天下人が、家臣の反乱、また自分が他界したあとに、家臣の内乱で天下が転がっていった経緯をつぶさに見ていた家康公が、「怒りは敵と思え」と言ったとすると、含蓄がある言葉と感ずるところです。

思います。怒りとはどのようなときに起こるのでしょうか。私は、期待の裏返しと考えます。相手に期待していたことが、その通りに行動してくれなかったとき、怒りの感情が起こります。社員ならこのように行動してほしい、我が子ならこうやってほしい、相手への期待が裏切られた時、怒りが発生します。そうすると、何も期待しないことが良いのかと思えま

すが、社会生活を営んでいると、義務と責任が発生しますので、何も期待しないと言うのも非現実的であります。

怒りは敵と思え、歴史の含蓄とともに、思うところを述べさせていただきます。

### 🌟 幹事報告 藤崎善隆幹事



#### 第15回幹事報告

1. ガバナー事務所より、1月19日開催職業奉仕研究セミナーのご案内が届きました。泉道夫職業奉仕委員長へ転送しました。
2. ガバナー事務所を通して、RI第2580地区より沖縄首里城火災に対する支援金のお願いが届きました。理事役員会で対応を検討させていただきます。
3. RI日本事務局より「疾病予防と治療月間」リソースが届きましたので皆さまに転送させていただきました。ご確認下さい。
4. 本日例会終了後、理事役員会を行いますので該当の方はお残り下さい。

### 🌟 親睦委員会 委員長 井出法君

出席報告 出席委員会 秋葉秀樹君

(出席規定の免除会員数7名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU数	修正出席率
本日 12月 4日	38 (7)	33 (5)	5 (2)	91.7%		
前回 11月27日	38 (7)	34 (6)	4 (1)	91.8%	3	100%

欠席の場合は前日 9 時 30 分までに次のいずれかにご連絡を。電話 62-0128、FAX62-1076 (以上石山桂子)  
 メール [gqvn2b29k@sound.ocn.ne.jp](mailto:gqvn2b29k@sound.ocn.ne.jp)

今月12月の誕生祝いは戸野俊介君、福田逸男君です。結婚祝いは稲垣政一君です。



● 誕生祝い



戸野秀介君(欠席 福田逸男)

● 結婚祝い



稲垣政一君(欠席 福田逸男)

● 委員会報告 荒牧明二副会長



皆様こんにちは、委員会報告を受け付けますので、報告のある委員会は報告願います。

● 広報委員会 副委員長 村山茂君



第19回(吉光寺年度)デジタルフォトコンテスト作品募集について

黒磯ロータリークラブ恒例のデジタルフォトコンテストも吉光寺年度で第19回目を迎えることになりました。今年度のテーマは「四季」です。洒落で「指揮・士気・式」など同音異義語になってもかまいません。会員の皆様が今までに撮られた写真の中から(撮影年度を問いません)ご自慢の作品を会員及び会員の奥様それぞれ一人3点まで選びだして、下記要領にてご応募下さる様お待ちしております。

応募方法 稲垣広報委員のメールアドレス(wk857@waltz.plala.or.jp)に添付送信願います。プリント写真で応募される場合は六つ切り以内と致します。応募作品は、作品名と撮影場所をお知らせ下さい。ご自分で撮影されたものに限りです。

応募受付期間

2019年11月28日(木)～12月15日(日)

投票受付期間

2019年12月22日(日)～12月29日(日)の1週間

皆様に投票して頂くための応募作品一覧は黒磯ホームページの「会員のページ」に前日の21日(水)までに掲載致します。尚、投票はお一人3点までとし、自作品への投票は無効と致します。

開票審査 2019年12月30日(月)

開票結果発表と入賞者表彰は、2020年1月8日(水)新年会席上にて行います。

● 前青少年委員会 委員長 安藤譲治君

子ども食堂の年忘れイベントがロータリーの友11月号掲載されました。

2018年12月27日に 那須塩原市で活動する「こっこ食堂」の年忘れイベントが那須町のホテルで開催され、黒磯高校1AC が支援しました。

こっこ食堂は18年9月にオープンした子ども食



堂です。黒磯ロータリークラブ がこっこ食堂の食事代を補助したり、ホテルの総支配人が黒磯RCの会員であったりしたため、実現したイベントです。



インターアクターたちは司会やクイズコーナー、福引きの手伝いをし、参加した子どもたちの楽しそうな様子が掲載されました。



😊 ニコニコボックス 田中徹君



稲垣 政一君 結婚祝い有難うございました

🌟 卓話 クラブ史料委員会  
委員長 村山茂君

皆様、今日は。今日はクラブ史料委員会の卓話ということで、久しぶりにお話をさせていただきます。当委員会は、私と植竹一裕副委員長の2名で担当しております。文字通り黒磯クラブの足跡の保管管理を担う委員会でございます。通常は目立つこ

とのない委員会ではありますが、5年に1回の周年事業の時が出番でしょうか。60年分の資料が蓄えられております。



ということで、委員会に関するお話しは終わってしまいますので、本日は私の職業に関連して「MaaS(マース)」についてお話しさせていただきます。

「モビリティーズアズアサービス」直訳しますと「サービスとしての移動」、これだけでは何のことかさっぱり解りません。そこで少しお考えください。例えば、皆様のご自宅から自家用車でなく、公共交通等を利用して皇居にたどり着くにはどうしたらいいか。しかも最短時間で最低料金で。

自宅から最寄りの駅までは、距離によってタクシー、バス、自転車、徒歩など。駅から電車でハブ駅(東京駅など)。東京駅から地下鉄あるいはバスもしくはタクシー、徒歩などで到着。こういう流れになると思います。加えて、最近では、一般人の自動車を移動サービスに利用出来たりします。当那須山麓地域でもCREWという相乗り車両が運行しています。マースはこの一連の移動行為を最新の情報通信システムを使用することにより、シームレスに繋ぐという新たな移動の概念ということです。ザックリ申し上げれば、スマホで一連の予約、支払いを済ませてしまい、後はスマホを見ながら乗り降りするうちに目的地に到着してしまう訳です。

その様な中トヨタ&ソフトバンクによる「MaaS連合」を目的に、モネ・テクノロジーズ及びモネ・コンソーシアムが立ち上がりました。全国17自治体と連携しており、5月時点で200以上の自治体からアプローチがある。一方、参加企業は6月時点で200社を超えたそうです。中でも金融・保険、建設・不動産がそれぞれ13%の構成比となっています。

金融はキャッシュレス決済、保険は自動運転時代の新しい保険体系など。建設・不動産は、マイカー利用から交通サービス利用に変わること、空きが増える駐車場スペースの活用や、街づくりそのものの変化がテーマになり得ます。さらには、交通サービスの充実による不動産価値の向上などが見込まれ有力企業がこぞって集まったようです。その他にも、交通サービス関連、小売り・外食関連、食品・生活用品関連、物流関連等々、様々な業種の企業が参加しております。

都市部の渋滞、地域による移動手段の格差、高齢者ドライバーによる事故、自動車から排出される温室効果ガスなどの様々な問題を解決する次世代交通システムとして、もっと言えば、デジタル通信網の飛躍的な発展とともに世の中を一変させる勢いを感じてしまいます。

もうひとつモビリティ関連で「CASE」という言葉があります。これはコネクテッド(接続)、アウトメイテド(自動化)、シェアド(配車プラットフォーム)、イーヴィ(電動化)を意味しています。2016年パリモーターショーでドイツのダイムラー社の社長が提唱しました。

自動車がインターネットに繋がるとどうなるか？常に最新の地図が見れます。渋滞を回避したり、音楽の再生も可能です。スマホで駐車場にある無人の自家用車を呼び寄せることもできます。そもそも、自動運転車両を実現するためには、インターネットに接続していなければなりません。

MaaSにしろCASEにしろ、その土台はデジタル通信網とAI(人工知能)ということになるのでしょうか。先ほどのマース連合の中で、様々な業種の企業が参加していると紹介しましたが、その狙いは、単に「移動サービス」を担うということではなく、今後ますます発展するであろう、デジタルテクノロジーを使った具体的な事業に参画すること自体が重要で、その成果をそれぞれの得意分野に反映させたいと考えているのではないのでしょうか。

デジタル通信にしろAIにしろ、その技術の要を握っている国あるいは企業は、アメリカと中国がほとんどで、世界を席卷しています。日本国内の地方に至っては、地元資本の事業者が参画するのはそれこそ至難の業です。事業プラン、人材、資金、そして高齢化、人口減少。なかなか、難しいですね。でも、何とか食らいついて行く必要があると思っています。私のところでは、先ほどのCASEの中のシェアド(配車プラットフォーム)でしょうか。ロータリーで言えば、疾病予防や教育のためのAI開発支援とか、紛争解決AIとか出来ればいいですね！

最後に那須塩原市の2次交通網についてご案内いたします。大きく分けて黒磯地区、西那須野地区、塩原地区の3地区がございます。2次交通網というのは、民間路線バス、タクシー、市営ゆーバス及びゆータクが、1次交通機関の黒磯駅、那須塩原駅、西那須野駅を発着場所として、それに連結することを主な目的として運行しています。

民間路線バスの運行は、那須線、板室線、塩原本線の3路線しかございませんで、通勤通学等の移動が賄いきれません。そこで、市営のゆーバス8路線が設けられました。それでも山間部では路線空白地帯が残りました。道路が狭隘でバスが運行できない。あるいは、利用者が少ないなどの問題を解決するために、タクシーを使うことが考案され、ゆータクが運行されることとなりました。新湯線、宇津野線、下大貫線、接骨木線、湯宮線、高林・青木線、寺子線の7路線で支線を合わせると13路線で運行しています。

ゆーバス及びゆータクを合わせた1か月の利用者数は、14,000人から16,000人で、その内ゆータクの利用者数は、1,500人くらいです。料金は大人1回200円、大学高校生1回200円、小中学生1回100円で1日券はその倍の金額で、ゆーバス、ゆータクとも共通券として乗車できます。定期券も販売しています。

2次交通網として完ぺきとは参りませんが、限られた財源の中で最低限の移動手段は何とか賄っているのではないかと考えています。免許証返納の折にはご活用ください。

以上、本日の卓話といたします。ご清聴有難うございます。

12月 4日欠席(敬称略)  
福田逸男・荒井昌一・小野安正・秋間忍  
瀬尾紀夫

前回11月27日分メイクアップ(敬称略)  
植竹一裕・相馬征志・瀧田雅仁

次回例会

令和元年12月11日

担当 会長・会計

近隣クラブ例会日

○火曜日 西那須野/いと屋 0287-36-0028  
○水曜日 塩原/塩原カントリークラブ 0287-35-2211  
○木曜日 大田原中央/勝田屋記念会館 0287-23-4165

近隣クラブ例会日

○木曜日 大田原/ホテル龍城苑 0287-24-2525  
○金曜日 黒羽/ホテル花月 0287-54-1105

会報委員会：高木茂・稲垣政一・鳥居輝一・秋葉秀樹